

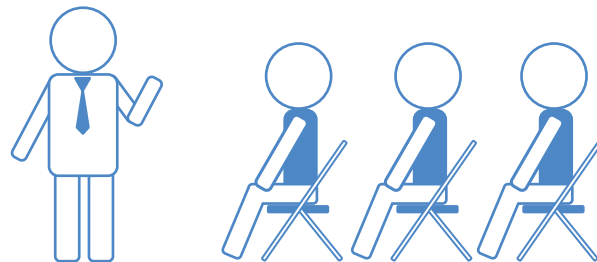
# 大人が楽しむ科学教室2026

千葉市 科学フェスタ  
これからの私たち  
2026

## 大人が楽しむ科学教室とは？

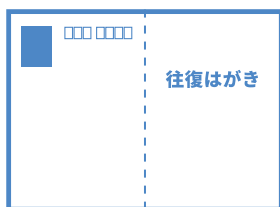


身近な科学、健康の科学、天文・宇宙……など、**科学に関する多彩なテーマの講座を、年間約40回開催**しています。最新の講座情報は、千葉市科学館ホームページよりご確認ください。

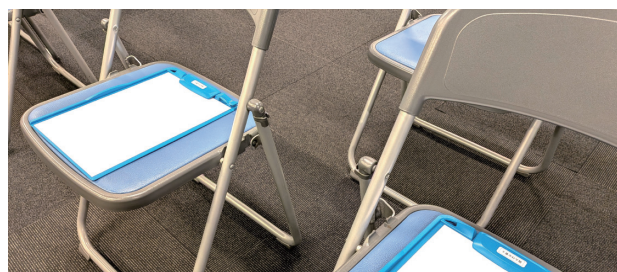


本講座は、各分野のプロフェッショナルを講師として招き、基礎的な内容から専門的な最新の研究成果まで解説します。

**高校生以上が対象**ですが、**テーマに関心のある小中学生の参加も可能**です。



参加ご希望の方は**申込フォーム**または**往復はがき**にて**事前にお申込み**をお願いします（詳しくは下記参照）。  
※講座により実施時間や会場、申込締切が異なります。  
※応募者多数の場合は抽選となります。



連続講座ではありませんので、気になるテーマの回を選んで参加いただけます。**ご希望の講座ごとにお申込み**をお願いします。

※本講座は**参加者本人のみの入室**となります。

## 申込方法

### 申込フォーム

2次元コードまたは下記URLから、講座詳細ページ（7月下旬より公開予定）の申込フォームへお進みください。  
<https://www.kagakukanq.com/otonagatanoshimu>

※フォーム送信後、受付完了のメールがGoogleから自動配信されます。参加確定メールではありません。

### 往復はがき

※はがき1枚につき1講座1名のみご応募ください。

往信面裏側に応募講座名・申込者氏名・住所・電話番号をご記入ください。

宛先▶▶〒260-0013 千葉市中央区中央4-5-1 きぼーる7階 千葉市科学館「大人が楽しむ科学教室」係

※応募者多数の場合は抽選となります。申込フォームでご応募の方は**締切後に当選者のみ**メールでお知らせします。はがきでご応募の方は返信はがきをご確認ください。

※同一講座に複数回お申込みをされても1回のお申込みとして扱います。（申込フォーム・はがき共通）

※講座開始後のご入場や途中退場はできません。時間に余裕をもってお越しください。

※当日残席がある場合は、開始15分前より会場にて受付を行います（先着順）。

**会場** 7階 企画展示室

**対象** 高校生以上（テーマに関心のある小中学生の参加可）

**定員** 各回60名

**料金** 要常設展示入館料（下記参照）

**申込締切** 9月講座…8月10日(月) 必着



千葉市科学フェスタ記念講演／健康の科学シリーズ

## 9/5 土 からだを守る最前線 — 粘膜免疫とアレルギー —

14:30~16:00 講師 倉島 洋介 (くらしま ようすけ) | 千葉大学大学院 医学研究院 国際アレルギー粘膜免疫学 教授

私たちの体は、口や鼻、腸などの「粘膜」を通して常に外界と接しています。粘膜免疫は、病原体の侵入を防ぐ重要な防御システムですが、バランスが崩れるとアレルギーや炎症の原因にもなります。本講座では、からだを守る最前線である粘膜免疫のしくみをわかりやすく紹介し、アレルギーや炎症性疾患との関わり、さらに将来の医療への応用について解説します。



千葉市科学フェスタ記念講演／天文・宇宙シリーズ

## 9/6 日 ニュートリノ源のガンマ線仮装パーティー

13:30~15:00 講師 野田 浩司 (のだ こうじ) | 千葉大学 国際高等研究基幹／ハドロン宇宙国際研究センター 准教授

宇宙から飛来する素粒子は、大質量ブラックホールなどの地球上とは大きく異なる極限状態で作られます。光の一種であるガンマ線など、多波長の情報を使えば、このような宇宙の極限現象に迫ることができます。一方、光以外の素粒子も使えばより深く理解できるはずですが、このようなニュートリノや重力波も同時に用いる天文学は、9年前に始まった新しい分野です。今回は、このような研究の中でも、高エネルギーのガンマ線をとらえる望遠鏡を用いて「仮装した」ニュートリノ星を捕まえる研究を紹介します。



千葉市科学フェスタ記念講演／身近な科学シリーズ

## 9/19 土 哺乳類の冬眠： シマリスから探る低温・低代謝の分子生物学

13:30~15:00 講師 塚本 大輔 (つかもと だいすけ) | 北里大学 理学部 生物科学科 分子生物学講座 助教

冬眠中の動物は、なぜ大きく体温を下げてでも生命を維持できるのでしょうか。冬眠は単に長く眠ることではなく、シマリスのような小型哺乳類では、低体温・低代謝の状態に入り、周期的な目覚めを繰り返す生命現象です。本講座ではシマリスを例に、低体温・低代謝への適応、肝臓の体内時計や遺伝子発現の変化を紹介し、哺乳類の冬眠を分子生物学の視点からやさしく読み解きます。



千葉市科学フェスタ記念講演／健康の科学シリーズ

## 9/26 土 感染症を媒介する蚊やマダニの不思議な世界

14:30~16:00 講師 葛西 真治 (かさい しんじ) | 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 昆虫医科学部 部長

皆さんは、血を吸う生き物に、どんな印象をお持ちですか？実は蚊やマダニといった生物は、驚くほど多様で、美しい姿をしています。私はこういった生物が大好きで長年研究を続けてきました。本講座では、私自身がマクロ撮影した写真をお見せしながら、吸血昆虫の知られざる魅力と、病気との関わりを紹介します。少し怖い存在が、ほんの少し魅力的に、かつ美しく見えてくる——そんな新しい視点を、ぜひ体験してみませんか。



千葉市科学フェスタ記念講演／QSTシリーズ

## 9/27 日 フュージョン(核融合)エネルギーの実現に向けて

13:30~15:00 講師 白石 淳也 (しらいし じゅんや) | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 経営企画部 企画課 上席研究員

フュージョン(核融合)エネルギーは軽い原子核同士が融合して別の原子核に変わる際に放出されるエネルギーであり、カーボンニュートラル方針への適合、豊富にある燃料、固有の安全性などから地球環境問題とエネルギー問題を同時に解決する次世代のエネルギーとして期待されています。本講座では、フュージョンエネルギーの基礎から始め、研究開発の現状や実用化に向けた取組の状況を紹介いたします。

